

「適切に応じるために聞き取る力を高めよう」

～アドバイスを書くためにメッセージを聞く～

適切に応じるために内容を聞いて把握することに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、目的・場面・状況に応じて、どのような内容を聞き取るべきか考えながら聞き取ることができるようになるための指導事例を紹介します。

課題の見られた問題の概要と結果

④ 聞いた内容について適切に応じる

正答率 **8.5** %

来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く

学習指導要領における領域・内容

言語活動
ア 聞くこと (ウ)

授業アイデア例

【言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する学習の流れ】

1. 目的を
把握する2. メッセージを
聞く3. 情報を
整理する4. アドバイスを
書く

5. 活用する

1. 目的を把握する



You'll have a new classmate from the U.S. His name is Nick.



Really? Please tell us about him more.



All right. He lives in California. Where is California? Yes, it's on the west coast of the United States. He is very interested in our country.

Now, everyone. I have a message from him. He wants some advice from you. What does he want to know about? Let's listen and give him some advice.



- ・聞いた後に何をすべきか、明確にしてから聞かせる。
- ・この段階で、生徒とのやり取りを通してニックに関する情報（出身地、趣味など）を多く示せるとよい。ただし、メッセージにある情報と重ならないように注意する。

2. メッセージを聞く



どのようなアドバイスが欲しいのだろうか？



勉強のことかな？
食べ物のことかな？
部活のことかな？



どうしてアドバイスが欲しいのだろうか？



Nick

Hello. I'm Nick. I'm looking forward to meeting you. I'm going to stay in your country for two weeks. I hear that there are a lot of club activities in Japanese schools. I want to try some! Which club activities can I try? Can you give me some advice? I'm waiting for your answer. Thank you.



1回メッセージを聞き、情報を把握するよう促す。

3. 情報を整理する



What does he want to know about? Now talk about it in pairs.

(1) ペアやグループで聞き取り内容を確認する



I don't know.

I think he wants to know about Japanese food.



About Japan.

No, about our school.



He wants to know about club activities.

Yes, I think so, too. He wants to try some club activities in Japan.

(2) もう一度聞き取りを行う



Listen to his message once again and check your understanding.



- ・1度目の聞き取りの後、「ニックはどのようなことを求めているか」について、ペアやグループで短い時間話し合わせる。その際、主な意見を板書で全体に提示し、考えを深めさせてもよい。
- ・2度目の聞き取りでは、生徒同士で話し合ったことが本当に正しかったかどうかを確認させる。なお、生徒の実態に応じて、英文を途中で区切ったり、ヒントを与えたりしながら聞かせてもよい。

4. アドバイスを書く

「3. 情報を整理する」で確認した内容を基に、既習事項を活用してアドバイスを書く

〈アドバイス例〉

How about playing volleyball?



より良いアドバイスにするために、ペアやグループで英語を確認することも有効である。また、生徒の間違いを修正するばかりでなく、教師や外国語指導助手（ALT）から実際にアドバイスについてのコメントをもらうことで、生徒は英語を使ったコミュニケーションに喜びを感じ、学習意欲の向上にもつながる。

5. 活用する

学んだことを生かして、別のメッセージを聞き、アドバイスを書く

〔問題〕今、あなたは2泊3日のイングリッシュキャンプ（英語合宿）に参加しています。今日の予定について英語で放送が流れてきました。ルームメイトのサトシが部屋に不在のため、彼のために英語でメッセージを残すことになりました。放送の内容をよく聞き、サトシへのメッセージを英語で書きましょう。

Good morning. Are you enjoying this year's English camp? I hope you made many friends. I'm sure the camp will be a wonderful experience for you. Today is the last day. We're going to have the goodbye lunch from eleven a.m. to one p.m. But it is raining, so we cannot use the garden. We will eat in Room One, not in the garden. OK? Let's enjoy our last day at English camp.

本授業アイデア例

活用のポイント！

- 聞いた後に何をしなければいけないか、目的をもって英語を聞くことを日常的に繰り返す。
- できるだけ1回で聞き取れるよう指導する。
- 適切に応じるために英語を聞き、内容を理解する活動を繰り返す。生徒の実態に応じながらも、指導のステップを少なくしていき、最終的には聞いてすぐに話したり書いたりすることができる姿を目指す。